

熊本地震への対応一覧（(12) 4月26日 15時時点）

下線：「熊本地震への対応一覧（(11)4月25日 18時時点）」から追加した取組

人的支援	物的支援	その他
<p>【4月15日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特殊救助隊隊員 10 名を派遣 ＜警視庁＞ <p>【4月16日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特殊救助隊隊員 17 名と、広域緊急救助隊隊員 128 名を派遣 ＜警視庁＞ 6 名が出発 ＜東京消防庁＞ <p>【4月17日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 熊本市の井戸施設に関する応急復旧支援のため職員 10 名を派遣 ＜水道局＞ 被害状況把握や支援に係る情報収集のため、職員 2 名を派遣 ＜総務局＞ 都と東京都医師会との協定に基づき、東京都医師会の医療救護班の第一陣（3 班）を派遣（2 班は 17 日、1 班は 18 日被災地入り） ＜福祉保健局＞ <p>【4月18日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現地の状況把握のため、医師を含む職員 3 名及び災害拠点病院の DMAT 10 チーム（都立病院は広尾、多摩総合）を派遣 ＜福祉保健局＞ 熊本県庁からの要請により、小児総合医療センターから小児科医師 2 名を派遣 ＜病院経営本部＞ 	<p>【4月15日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 毛布 1,700 枚を、渋谷区と連携して熊本県宇土市へ搬送 ＜福祉保健局＞ <p>【4月18日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 給水袋 1 万袋を熊本市に提供 ＜水道局＞ 簡易トイレ 2,000 個を被災地に搬送（都と国、新宿区、渋谷区、江戸川区とで連携） ＜福祉保健局＞ 毛布 2,600 枚を、千代田区と連携して熊本市へ搬送 ＜福祉保健局＞ 	<p>【4月14日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京都庁広報課のツイッター公式アカウントによる熊本地震関連情報のリツイート開始 ＜生活文化局＞ <p>【4月16日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「第 1 回熊本地震情報連絡会議」を開催 ＜総務局＞ 都内の観光情報センター内で熊本地震に関する注意喚起の掲示やチラシ（日、英、中、韓）配布を開始 ＜産業労働局＞ 東京観光財団のツイッターにて熊本地震に関して注意喚起を開始 ＜産業労働局＞ <p>【4月18日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「第 2 回熊本地震情報連絡会議」を開催 ＜総務局＞ 都庁総合ホームページに東京ボランティア・市民活動センターが発信する「災害ボランティア情報」へのリンクを追加 ＜生活文化局＞ 義援金の募集を開始 ＜福祉保健局＞ 都庁第一本庁舎の東京観光情報センターに義援金の募金箱を設置 ＜産業労働局＞

人的支援	物的支援	その他
<p>【4月19日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省からの災害派遣精神医療チームの派遣要請に基づき、第1班「東京都こころのケアチーム」を派遣（医師、看護師、保健師、事務 各1名） ＜福祉保健局＞ 熊本市からの依頼により、職員14名を派遣 ＜下水道局＞ 第二次広域緊急援助隊等122名を派遣 ＜警視庁＞ 被災者からの相談等に当たるため、警察官23人を「警視庁きずな隊」として被災地に派遣 ＜警視庁＞ <p>【4月20日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 熊本市の水道管の漏水箇所調査のため職員6名を派遣 ＜水道局＞ 給水袋を運搬した職員4名が現地での支援を開始＜水道局＞ <p>【4月21日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全国知事会からの依頼に基づき、熊本県南阿蘇村に職員3名を派遣（課長級1名、一般職員2名） ＜総務局＞ 医療救護班の第二陣（3班15名程度）を派遣＜福祉保健局＞ 道路、橋梁、河川、砂防関係災害復旧業務に必要な現地情報を収集するため、土木技術職員4名を派遣 ＜建設局＞ <p>【4月22日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報収集職員第二陣2名を派遣 ＜総務局＞ 	<p>【4月21日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 弾性ストッキング1,000足を、（地独）東京都健康長寿医療センターと連携し、搬送 ＜福祉保健局＞ 	<p>【4月21日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「第3回熊本地震情報連絡会議」を開催 ＜総務局＞ <p>【4月21日現在】</p> <ul style="list-style-type: none"> 都内公共施設等に募金箱を設置 ＜総務局、職員共済組合事務局、財務局、主税局、生活文化局、環境局、福祉保健局、産業労働局、建設局、教育庁所管の各施設＞ <p>【4月22日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保有する保養・会館施設において、宿泊料無料で被災者を受入れ ＜東京都職員共済組合＞

人的支援	物的支援	その他
<p>【4月22日（続き）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚生労働省からの要請により、職員第1班3名を派遣（保健師2名、事務1名）　　<福祉保健局> ・ 小児総合医療センターから医師3名を派遣　　<病院経営本部> ・ 熊本県からの要請を受け、応急危険度判定員51名を派遣（都職員10名、区市職員41名）　　<都市整備局> ・ 熊本県からの要請を受け、被災宅地危険度判定士3名を派遣（管理職1名、課長代理2名）<都市整備局> ・ 総務省からの依頼に基づき、避難所運営や救援物資対応等にあたるため、熊本県南阿蘇村に職員30名を派遣、うち先遣隊については、東京消防庁4名によりヘリにて搬送 　　<各局><東京消防庁> <p>【4月23日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現地での業務調整を支援するため、DMAT ロジスティックチーム隊員を災害拠点病院から1名（看護師）派遣　　<福祉保健局> ・ 第二次「警視庁きずな隊」11名を追加派遣　　<警視庁> <p>【4月24日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広域緊急援助隊隊員（交通部隊）98名を派遣　　<警視庁> <p>【4月25日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熊本県からの要請を受け、応急危険度判定員50名を派遣（都職員12名、区市町職員38名）<都市整備局> ・ 厚生労働省からの要請に基づき、「東京都こころのケアチーム」第2班3名を派遣（医師1名、看護師1名、事務1名）　　<福祉保健局> 		

人的支援	物的支援	その他
<p>【4月25日（続き）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省からの要請に基づき、保健師等の職員第2班4名を派遣（保健師3名、事務1名） ＜福祉保健局＞ 全国知事会からの要請に基づき、熊本県にケースワーカー（都職員）2名を先遣隊として派遣 ＜福祉保健局＞ 医療救護班の第三陣（2班10名）を派遣　＜福祉保健局＞ ＜病院経営本部＞ 全国知事会からの要請に基づき、東京都保健所支援チーム（第1班）を派遣（医師1名、保健師等2名）　＜福祉保健局＞ 熊本市からの依頼に基づき、下水道施設復旧支援のため、職員6名（課長級1名、一般職員5名）を派遣　＜下水道局＞ （公社）日本水道協会からの依頼に基づき、熊本市へ、水道管路復旧支援部隊4班32名を派遣（都職員8名は4月25日、都と災害協定を締結している団体に加盟している施行事業者24名は4月26日派遣） ＜水道局＞ <p>【4月26日】</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>災害廃棄物の処理状況の確認のため、職員3名（部長級・課長級各1、一般職員1）を派遣</u> ＜環境局＞ 	<p>【4月26日】</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>（公社）日本水道協会からの要請に基づき、給水袋30,000袋を熊本市に追加提供</u>＜水道局＞ 	<p>【4月26日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 都営住宅等において、使用料敷金免除で被災者を受入開始（200戸程度。20戸は速やかに提供予定）　＜都市整備局＞ <u>都立学校において、被災地から転居することになった生徒等の受入開始（入学考査料及び入学料免除）</u>　＜教育庁＞

